



沿革 HISTORY

昭和35年 田無町立向台小学校として開校
校章・校旗・校歌制定
昭和41年 田無市立向台小学校と名称変更
昭和44年 開校10周年記念式典
昭和45年 鉄筋新校舎(現東校舎)落成
昭和48年 体育館落成記念式典
昭和54年 開校20周年記念式典
昭和55年 鉄筋新校舎(現西校舎)竣工
平成3年 開校30周年記念式典
平成12年 開校40周年記念式典・記念音楽会
平成13年 西東京市立向台小学校と名称変更
平成14年 教育目標改訂
平成18年 いのちを大切にす教育研究発表会
平成19年 体育館改修
平成22年 開校50周年記念式典
平成25年 全国小学校道徳研究会研究発表会
平成26年 新校舎竣工(8教室建設)
令和2年 開校60周年記念式典
令和3年 体育館空調設置

令和5年度教職員 STAFF

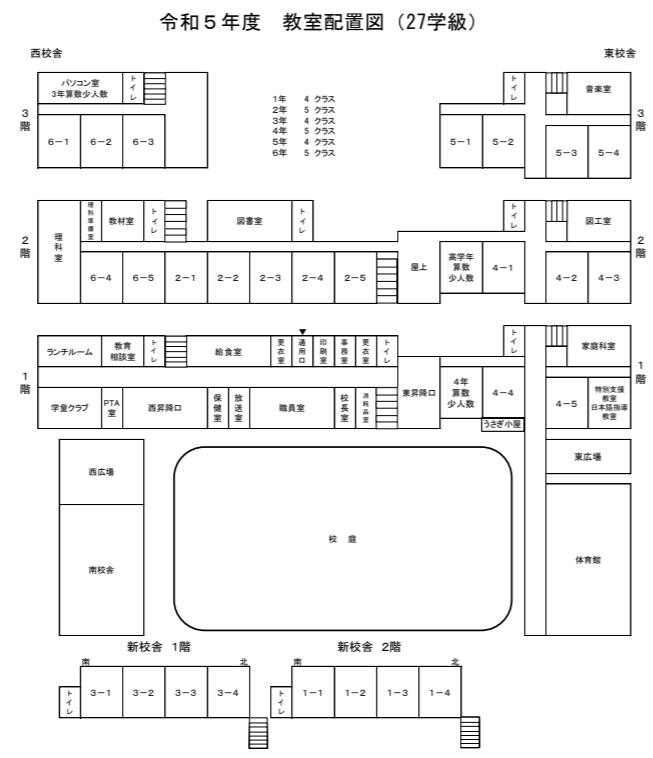
経営	
経営補佐	
指導監督	
運営調整	
1年	
2年	
3年	
4年	
5年	
6年	
講師等	
事務等	
用務等	

歴代校長 HEAD TEACHER

初代 伊藤 誠成 (昭和35年～41年在任)
2代 秋月進之輔 (昭和41年～45年在任)
3代 竹川 定男 (昭和45年～48年在任)
4代 中山 博司 (昭和48年～52年在任)
5代 仲谷 誠一 (昭和52年～57年在任)
6代 森田 正人 (昭和57年～61年在任)
7代 加藤 俊次 (昭和61年～平成元年在任)
8代 井上 治朗 (平成元年～5年在任)
9代 酒井欣一郎 (平成5年～8年在任)
10代 本間 憲男 (平成8年～11年在任)
11代 小野 秋夫 (平成11年～16年在任)
12代 吉本 恒幸 (平成16年～19年在任)
13代 吉田 勉 (平成19年～23年在任)
14代 飯島 英世 (平成23年～27年在任)
15代 平崎 一美 (平成27年～29年在任)
16代 山縣 弘典 (平成29年～令和元年在任)
17代 湯浅 泰美 (令和2年～)

学校医 SCHOOL DOCTOR

令和5年度教室配置図 MAP IN SCHOOL 令和5年4月1日現在



児童数 THE NUMBER OF CHILDREN

令和5年4月1日現在
第1学年 119名 4学級
第2学年 163名 5学級
第3学年 140名 4学級
第4学年 143名 5学級
第5学年 130名 4学級
第6学年 183名 5学級



令和5年度 学校要覧

西東京市立向台小学校

第17代 校長 湯浅 泰美

〒188-0013 西東京市向台町二丁目1番1号
TEL 042-464-2112 FAX 042-469-2172
HP <https://www.nishitokyo.ed.jp/e-mukoudai/>



令和5年度向台小学校 学校要覧



緑いっぱい
子供たちの笑顔あふれる
学校

開校 63 周年

向台小学校 校歌
(昭和35年10月13日制定)

深尾 須磨子 作詞
平岡 照章 作曲

一 みどり みどりの高台に
光りかがやく 学校だ
大東京の むさし野を
まどかにめぐる 大空の
かなたに富士も うかんでる
ああ 向台小学校

二 みどり みどりのまん中に
いつもたのしい 学校だ
考えぶかく すこやかに
勉強したり 遊んだり
仲よくともに はげもうよ
ああ 向台小学校

三 みどり みどりにかこまれて
とわに栄える 学校だ
みんなでここに 新しい
歴史のあかり とほそうよ
うた声たかく 歌おうよ
ああ 向台小学校



学校の特徴

- 「基礎学力・体力」を充実し、たくましく生き抜く素養の育成
 - ①民間企業等と連携し、一人1台タブレット端末の環境を効果的に活用した教育活動の充実
 - ②研究等の知見を生かした「健康・体力づくり」の充実
- ルールを守り、豊かに生きる素養の育成
 - ①学校の教育活動全体を通して行う、よりよく生きるための基盤となる道徳性・社会性の涵養
 - ②人権意識に基づいた日常生活における言語環境の整備と徹底
 - ③SCの配置による相談機能を生かした問題行動等の未然防止等の取組
 - ④SDGsの趣旨を踏まえた学校内外における動植物愛護等に係る環境づくり

教育目標

- よく考える子
(構想力を身に付け、深く考えることができる子【構想力】)
- 思いやりのある子
(自他を尊重し、共生の意識をもつことができる児童【共生】)
- 健康な子
(規則正しく生活し、心と体を健康に保つことができる児童【実践力】)
- 進んでやりぬく子
(粘り強く、自己調整を図りながら課題を解決できる児童【やり抜く力】)



よく考える子



学校近隣の様子

向台小学校の柱とする言葉

笑顔

共生

構想力

目指す学校像

緑いっぱい 子供たちの笑顔があふれる学校

目指す児童像

- ①構想力を身に付け、深く考えることができる児童
- ②自他を尊重し、共生の意識をもつことができる児童
- ③規則正しく生活し、心と体を健康に保つことができる児童

目指す教師像

- 教育公務員として「チーム向台」を常に意識し、確実に職責を果たせる教師
- 「チーム向台小四力条」
 - 1 健全な倫理観、社会性
 - 2 スピード感（すぐやる、後回しにしない）
 - 3 高いアンテナ
 - 4 感謝の気持ち



【よく考える子・進んでやりぬく子】を育成するために

- 1 「構想力を身に付け、深く考えることができる」児童を育成するために、一人1台のタブレット端末等を効果的に活用し、互いの考えを伝え合い、多様な考えを理解し、自らの考えを構想していく学習過程を取り入れた協同的活動の実践を日常的に行うなどの授業を実施します。
- 2 学習指導要領に示された目標や内容を児童に確実に習得させるため、放課後学習「向台タイム」、家庭学習において、「ラインズeライブラリ」及び「東京ベーシック・ドリル」を活用した学習等を実施します。
- 3 規律正しい学習習慣及び生活習慣等を振り返らせる「学習・生活見直し週間」を設定し自己の生活を改善する意識を高めます。また、学校はその結果を踏まえ、事後指導の充実を図ります。

【思いやりのある子】を育成するために

- 1 自己を見つめ、自己の生き方について考えを深める力の育成を図るため、道徳教育推進教師を中心に、「考え、議論する」道徳授業の実践・改善を行います。
- 2 SDGsを踏まえた取組として、児童に学校への愛校心と地域への感謝の気持ちを涵養するため、地域の方々と共に学校内外の花壇を彩る「花いっぱい運動」の活動を実施します。

【健康な子】を育成するために

- 1 二年間のコーディネーショントレーニング地域拠点校としての実績を踏まえ、今年度は「体育健康教育推進校」となって研究をすすめます。体育・保健の授業で、タブレット端末を効果的に活用し、児童の考える力を育みます。また、外部人材を積極的に活用し、体力・運動意欲向上を目指します。
- 2 生活のきまりや授業規律を守って行動できる規範意識を育てるために、帰りの会等の場を活用し、学校生活スタンダードに即した行動について見直す活動を行います。
- 3 総合的な体力向上を図るため、心の健康、食育、がん教育等の健康教育を推進します。

令和5年度 向台小学校 学校行事等 MUKOUDAI EVENT

1 4・5月	1 学期始業式、入学式、定期健康診断 保護者会、離任式、全国学力調査⑥、ダブル タッチ④⑤、都学力調査⑥、演技発表会	6月	体力テスト 小中連携の日、歯磨き指導、 生活見直し週間、クリーン運動	7・8月	万引き防止教室③、保護者面談、 1 学期終業式、夏季向台タイム
2 9月	2 学期始業式、避難訓練、理科見学④ サイコロ⑥、遠足①、自転車教室② 起震車体験④、歩行者安全教室①	10月	徒競走公開日、移動教室⑥、 遠足②、 道徳授業地区公開講座 ロングなかよし班あそび	11・12月	社会科見学③、サイコロ⑥、保護者会、 学習発表会、縄跳び旬間、 社会科見学③⑤、2 学期終業式
3 1月	3 学期始業式、社会科見学④、 校内書き初め展	2月	親子GIGAワーク教室⑤ 薬物乱用防止教室⑥ 社会科見学⑥	3月	6年生を送る会、縄跳びキャンペーン 保護者会、修了式、卒業式



緑いっぱい
笑顔あふれる
学校

豊かな人間性

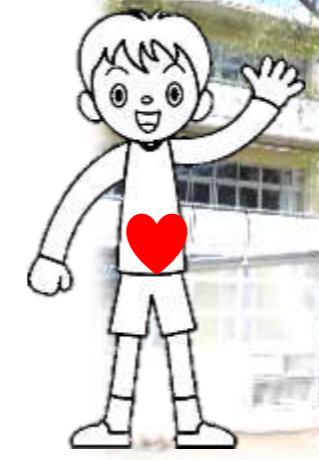
- ★自他の生命の尊重に重点を置いた「特別の教科 道徳」の指導の充実
- ★生命尊重、思いやり、いのちの大切さを自覚するための「飼育活動」「心と体の学習（がん教育等）」
- ★各学級代表者を中心に推進する「あいさつ運動」及び児童会による「笑顔による元気な挨拶」「落ち着いた廊下歩行」の取組
- ★地域、関係機関等と連携した学習活動の日常化による、地域や郷土を愛する心、地域に貢献しようとする心の涵養（西東京ふるさと探求学習）



地域・家庭・外部機関の見守りの様子



緑いっぱい



総合的な体力の向上

- ★体育科を核とした、自らの健康に興味・関心をもち、進んで保持増進に努めようとする実践的態度の育成
- ★市内小・中学校で推進する「タグラグビー」の学習
- ★体育科授業へのコーディネーショントレーニングの導入
- ★ダブルダッチ、長縄跳び、マラソン等の体育的活動の実施による運動習慣の醸成



コーディネーショントレーニングの様子
教職員

家庭・地域・関係機関



高齢者クラブ「銀寿会」及び「育成会向台けやき会」など、地域の方々のご協力を得て、学校は「ふるさと向台・花いっぱい運動」に取り組んでいます。令和2年度には、東京都教育委員会より、優秀な学校活動支援団体として表彰されました。

確かな学力

- ★全教員による「授業改善推進MYプラン」を基にした授業改善
- ★一人1台のタブレット端末等を効果的に活用した協同的活動の日常的実践、「向台タブレット（SNS含む）活用ルール」を基にした情報モラル教育の推進
- ★全授業における、授業のねらいの明示、及び授業後半でのそのねらいに対する振り返りの活動
- ★向台タイムを活用した、各教科等の学習内容の確実な定着
- ★保護者、地域の外部人材、教育資源を有効活用した協働による学習活動（理科教育、国際理解教育、健康教育等）の実施
- ★地域を学びのフィールドにした生活科、SDGsとの関連を図る総合的な学習の時間の実施



タブレット端末を用いた学習



理科教室 サイエンスドラゴン



外国の友達とオンラインビデオでの交流



体力向上推進優秀校の賞状



水泳の様子

家庭・地域との連携

保護者の方による読み聞かせを通じた読書活動の推進
オヤジの会等の協力・支援による学校行事の円滑な実施



避難所運営訓練の様子



本校ビオトープ

むこうだい あったか先生

子ども一人一人を大切にします。

- 「温かく、正しい言葉遣い」の整備と徹底
- わかる授業を目指します。
- 温かく、正しい言葉遣いをします。
- 話をていねいに聞き、受け止めます。
- よい行動は、しっかりほめます。
- よくない行動は、心をこめて冷静に指導します。
- 「呼びすて」は、しません。